

## おしらせHOTコーナー

高等学校・専修学校・大学に入学する際または在学中で、経済的な理由により修学にかかる費用の調達が困難な方に、予算の範囲内において無利子で貸し付けを行います。入学準備金の貸付限度額は、高等学校・専修学校の場合25万円です。貸し付けの対象は、保護者です。

入学準備金・教育資金の貸付金制度

教育委員会

問 教育総務課 内377

高等学校・専修学校・大学に入学する際または在学中で、経済的な理由により修学にかかる費用の調達が困難な方に、予算の範囲内において無利子で貸し付けを行います。入学準備金の貸付限度額は、高等学校・専修学校の場合15万円、大学の場合25万円です。貸し付けの対象者は、学生本人です。なお、教育資金は、長田義弘教育基金などを原資として貸付制度を行っています。どちらの貸付制度も、申請者の資格要件、連帯保証人の資格要件、受付期間や返済方法などがあります。詳しくは、お問い合わせください。

教育資金の貸付限度額は、高等学校・専修学校の場合30万円、大学の場合50万円です。貸し付けの対象者は、学生本人です。なお、教育資金は、長田義弘教育基金などを原資として貸付制度を行っています。

問 教育総務課 内377

高等学校・専修学校・大学に入学する際または在学中で、経済的な理由により修学にかかる費用の調達が困難な方に、予算の範囲内において無利子で貸し付けを行います。

高等学校・専修学校の場合30万円、大学の場合50万円です。貸し付けの対象者は、学生本人です。なお、教育資金は、長田義弘教育基金などを原資として貸付制度を行っています。

高等学校・専修学校・大学に入学する際または在学中で、経済的な理由により修学にかかる費用の調達が困難な方に、予算の範囲内において無利子で貸し付けを行います。

高等学校・専修学校の場合30万円、大学の場合50万円です。貸し付けの対象者は、学生本人です。なお、教育資金は、長田義弘教育基金などを原資として貸付制度を行っています。

問 教育総務課 内377

高等学校・専修学校・大学に入学する際または在学中で、経済的な理由により修学にかかる費用の調達が困難な方に、予算の範囲内において無利子で貸し付けを行います。

高等学校・専修学校の場合30万円、大学の場合50万円です。貸し付けの対象者は、学生本人です。なお、教育資金は、長田義弘教育基金などを原資として貸付制度を行っています。

## 特定健診を受けましょう

## 8月10日は「健康ハートの日」! 心臓を大切に

心臓病は、冬場だけでなく夏場も注意が必要です。夏場は大量の汗をかき、体内の水分が失われ、血液がドロドロとなり血栓ができやすくなります。

こまめの水分補給や、特定健診で血液の状態を確認するとともに、心臓を大切にするための心がけに努めましょう。

## 【心臓を大切にするための心がけ】



タバコは吸わない  
頑固に禁煙

食事の量は運動量とのバランスで

定期健診忘れずに

問 国保年金課 内825

## 夏バテを予防しよう

問 保健センター 内995-3381

体は、夏の暑さに対応するために、体温を一定に保とうとしますが、冷房の効いた室内と暑い室外の温度差などによって、体温の調節機能が弱り、疲れ、肩こり、頭痛などの症状ができます。

また、冷たい飲み物やあっさりしたものを多く食べることで、胃腸が冷えて消化不良となり、食欲がなくなることもあります。

## 【夏バテを防ぐために心がけましょう】

- ・朝、昼、晩の3食をしっかり食べ、偏食はやめましょう。
- ・適度な運動、入浴やマッサージで血行をよくしましょう。
- ・適切な温度調整などを行い、睡眠不足にならないようにしましょう。

## 【夏バテ予防には、夏野菜】

夏の野菜や果物は水分が多く含まれ、体を冷やす効果があります。また、疲労回復に効果のあるビタミンC、老化防止（抗酸化作用）のビタミンEも豊富です。

## 町会・自治会へ加入しましょう

町会・自治会の活動を紹介します。

問 市民協働推進課 内465

## -八潮団地自治会-

八潮団地は昭和46年に入居が始まり、昭和47年に自治会を設立しました。現在、加入会員数は421世帯となり、四季折々の草花に囲まれた緑豊かな環境の中、生活しています。

自治会では協力して団地生活を過ごすために、防災訓練、環境整備、親睦を目的としたバス旅行、ふれあいサロンを実施しています。納涼大会では子どもみこし、盆踊り、抽選会などを行っています。また、昨年には餅つき大会を復活させ、とても好評でした。

数年前までは敬老会も実施していましたが、高齢者数が増加し、全員が一堂に会することが困難となったことから、お祝い品をお届けしています。

今後は、外国の方との交流を考慮した行事についても話し合っていく予定です。



八潮団地納涼大会

【一般書】  
「モノクローム」

BOOKS  
図書館  
だより

新しく入った両館所蔵の図書  
の一部を紹介します。

八幡 内995-6215  
八條 内994-5500

「米ドリのミ」	吉川	久坂部	乾
「図書室のふしぎな出会い」	中松	トリコ	ルカ
「ワカンネークエスト」	小原	環	著
「おはけぼうやのかいすいよ」	麻由美	仙川	著
「ドロシー・クンハート」	ゆういち	吉川	著
「さあ、はこをあけますよ!」	まるは	トリコ	著
「虫のお知らせ」	おのりえん	仙川	著
「流転の細胞」	吉川	久坂部	著
「芥川症」	乙川	優三郎	著
「トワイライト・シャツフル」	仙川	環	著
「ミドリのミ」	吉川	久坂部	著
「アーナガホシヨウ」	乙川	優三郎	著
「ワカンネークエスト」	中松	環	著
「おはけぼうやのかいすいよ」	小原	吉川	著
「ドロシー・クンハート」	麻由美	久坂部	著
「さあ、はこをあけますよ!」	ゆういち	乙川	著
「虫のお知らせ」	おのりえん	環	著
「流転の細胞」	吉川	久坂部	著
「芥川症」	乙川	優三郎	著
「トワイライト・シャツフル」	仙川	環	著
「ミドリのミ」	吉川	久坂部	著
「アーナガホシヨウ」	乙川	優三郎	著
「ワカンネークエスト」	中松	環	著
「おはけぼうやのかいすいよ」	小原	吉川	著
「ドロシー・クンハート」	麻由美	久坂部	著
「さあ、はこをあけますよ!」	ゆういち	乙川	著
「虫のお知らせ」	おのりえん	環	著
「流転の細胞」	吉川	久坂部	著
「芥川症」	乙川	優三郎	著
「トワイライト・シャツフル」	仙川	環	著
「ミドリのミ」	吉川	久坂部	著
「アーナガホシヨウ」	乙川	優三郎	著
「ワカンネークエスト」	中松	環	著
「おはけぼうやのかいすいよ」	小原	吉川	著
「ドロシー・クンハート」	麻由美	久坂部	著
「さあ、はこをあけますよ!」	ゆういち	乙川	著
「虫のお知らせ」	おのりえん	環	著
「流転の細胞」	吉川	久坂部	著
「芥川症」	乙川	優三郎	著
「トワイライト・シャツフル」	仙川	環	著
「ミドリのミ」	吉川	久坂部	著
「アーナガホシヨウ」	乙川	優三郎	著
「ワカンネークエスト」	中松	環	著
「おはけぼうやのかいすいよ」	小原	吉川	著
「ドロシー・クンハート」	麻由美	久坂部	著
「さあ、はこをあけますよ!」	ゆういち	乙川	著
「虫のお知らせ」	おのりえん	環	著
「流転の細胞」	吉川	久坂部	著
「芥川症」	乙川	優三郎	著
「トワイライト・シャツフル」	仙川	環	著
「ミドリのミ」	吉川	久坂部	著
「アーナガホシヨウ」	乙川	優三郎	著
「ワカンネークエスト」	中松	環	著
「おはけぼうやのかいすいよ」	小原	吉川	著
「ドロシー・クンハート」	麻由美	久坂部	著
「さあ、はこをあけますよ!」	ゆういち	乙川	著
「虫のお知らせ」	おのりえん	環	著
「流転の細胞」	吉川	久坂部	著
「芥川症」	乙川	優三郎	著
「トワイライト・シャツフル」	仙川	環	著
「ミドリのミ」	吉川	久坂部	著
「アーナガホシヨウ」	乙川	優三郎	著
「ワカンネークエスト」	中松	環	著
「おはけぼうやのかいすいよ」	小原	吉川	著
「ドロシー・クンハート」	麻由美	久坂部	著
「さあ、はこをあけますよ!」	ゆういち	乙川	著
「虫のお知らせ」	おのりえん	環	著
「流転の細胞」	吉川	久坂部	著
「芥川症」	乙川	優三郎	著
「トワイライト・シャツフル」	仙川	環	著
「ミドリのミ」	吉川	久坂部	著
「アーナガホシヨウ」	乙川	優三郎	著
「ワカンネークエスト」	中松	環	著
「おはけぼうやのかいすいよ」	小原	吉川	著
「ドロシー・クンハート」	麻由美	久坂部	著
「さあ、はこをあけますよ!」	ゆういち	乙川	著
「虫のお知らせ」	おのりえん	環	著
「流転の細胞」	吉川	久坂部	著
「芥川症」	乙川	優三郎	著
「トワイライト・シャツフル」	仙川	環	著
「ミドリのミ」	吉川	久坂部	著
「アーナガホシヨウ」	乙川	優三郎	著
「ワカンネークエスト」	中松	環	著
「おはけぼうやのかいすいよ」	小原	吉川	著
「ドロシー・クンハート」	麻由美	久坂部	著
「さあ、はこをあけますよ!」	ゆういち	乙川	著
「虫のお知らせ」	おのりえん	環	著
「流転の細胞」	吉川	久坂部	著
「芥川症」	乙川	優三郎	著
「トワイライト・シャツフル」	仙川	環	著
「ミドリのミ」	吉川	久坂部	著
「アーナガホシヨウ」	乙川	優三郎	著
「ワカンネークエスト」	中松	環	著
「おはけぼうやのかいすいよ」	小原	吉川	著
「ドロシー・クンハート」	麻由美	久坂部	著
「さあ、はこをあけますよ!」	ゆういち	乙川	著
「虫のお知らせ」	おのりえん	環	著
「流転の細胞」	吉川</td		